令和８年度
福島県青少年健全育成審議会
（全体会）

令和８年１０月１６日(金)午前１０時００分～

杉妻会館３階　石楠花

こども未来局

こども・青少年政策課

次　第

1　開会

2　辞令交付

3　あいさつ

4　議事

（1）会長の選出

（2）職務代理者の指名

（3）部会に属する委員の指名

（4）部会長の選出

（5）ふくしま情報モラル診断の結果と少年非行の概況について

（6）ＳＮＳ時代における青少年の健全育成を推進するための取組について

5　閉会

メモ

名　簿

1　福島県青少年健全育成審議会部会委員（５０音順）

番号	役　職　名	氏　名	備　考
1	福島県興行生活衛生同業組合理事長	阿部（あべ）　豪宏（やすひろ）	
2	福島県女性団体連絡協議会副会長	井上（いのうえ）　裕子（ゆうこ）	
3	福島県民生児童委員協議会副会長	小田切（おだぎり）　秀夫（ひでお）	
4	公募委員	小名（おな）　悠月（ゆづき）	
5	福島学院大学講師	小島（こじま）　有里子（ゆりこ）	
6	福島民報社編集局社会部長	佐久間（さくま）　裕（ゆたか）	
7	福島市青少年センター補導委員会会長	佐藤（さとう）　達哉（たつや）	
8	福島県青少年育成県民会議常勤理事	高荒（たかあら）　由幾（ゆき）	
9	福島大学特任教授	高橋（たかはし）　英子（えいこ）	
10	福島県中学校長会副会長	高原（たかはら）　栄治（えいじ）	
11	福島県更生保護女性連盟　事務局	丹治（たんじ）　千代子（ちよこ）	
12	福島民友新聞社編集局次長	中田（なかた）　和宏（かずひろ）	
13	ＮＰＯ法人ビーンズふくしま福島部門長	七海（ななうみ）　圭子（けいこ）	
14	福島県ＰＴＡ連合会研修委員代表理事	二瓶（にへい）　由加里（ゆかり）	
15	福島県書店商業組合員	古川（ふるかわ）　博（ひろし）	
16	福島県高等学校生活指導協議会書記	八木橋（やぎはし）　利幸（としゆき）	

2　事務局

所　属	職　名	氏　名
こども・青少年政策課	局長	菅野（かんの）　寿井（ひさい）
	課長	棚橋（たなはし）　崇史（たかふみ）
	総括主幹兼副課長	朽木（くつき）　洋美（ひろみ）
	主任主査	渡部（わたなべ）　圭史（けいし）
	主査	本柳（もとやなぎ）　健（けん）
	主事	髙橋（たかはし）　聖愛蘭（せあら）

席次

議長席

五十音順

阿部　泰宏（あべ　やすひろ）	委員	髙荒　由幾（たかあら　ゆき）	委員
井上　裕子（いのうえ　ゆうこ）	委員	髙橋　英子（たかはし　えいこ）	委員
小田切　秀夫（おだぎり　ひでお）	委員	中田　和宏（なかた　かずひろ）	委員
小名　悠月（おな　ゆづき）	委員	七海　圭子（ななうみ　けいこ）	委員
小島　有里子（こじま　ゆりこ）	委員	二瓶　由加里（にへい　ゆかり）	委員
佐久間　裕（さくま　ゆたか）	委員	古川　博（ふるかわ　ひろし）	委員
佐藤　達哉（さとう　たつや）	委員	八木橋　利幸（やぎはし　としゆき）	委員

こども・青少年政策課 主任主査	こども・青少年政策課長	こども未来局長	こども・青少年政策課 総括主幹兼副課長	こども・青少年政策課 主査
渡部　圭史（わたなべ　けいし）	棚橋　崇史（たなはし　たかふみ）	菅野　寿井（かんの　ひさい）	朽木　洋美（くちき　ひろみ）	本柳　健（もとやなぎけん）

令和８年度
福島県青少年健全育成審議会全体会資料

令和８年１０月

こども未来局こども・青少年政策課

目次

1．インターネット利用状況の経年比較（福島県）

2．インターネット利用状況の経年比較（全国）

3．スマートフォン所持率・フィルタリング利用率・家庭のルール設定率経年比較（福島県）

4．スマートフォン所持率・フィルタリング利用率・家庭のルール設定率経年比較（全国）

5．非行少年の検挙人員経年比較

6．犯罪少年の罪種別推移と全国比較

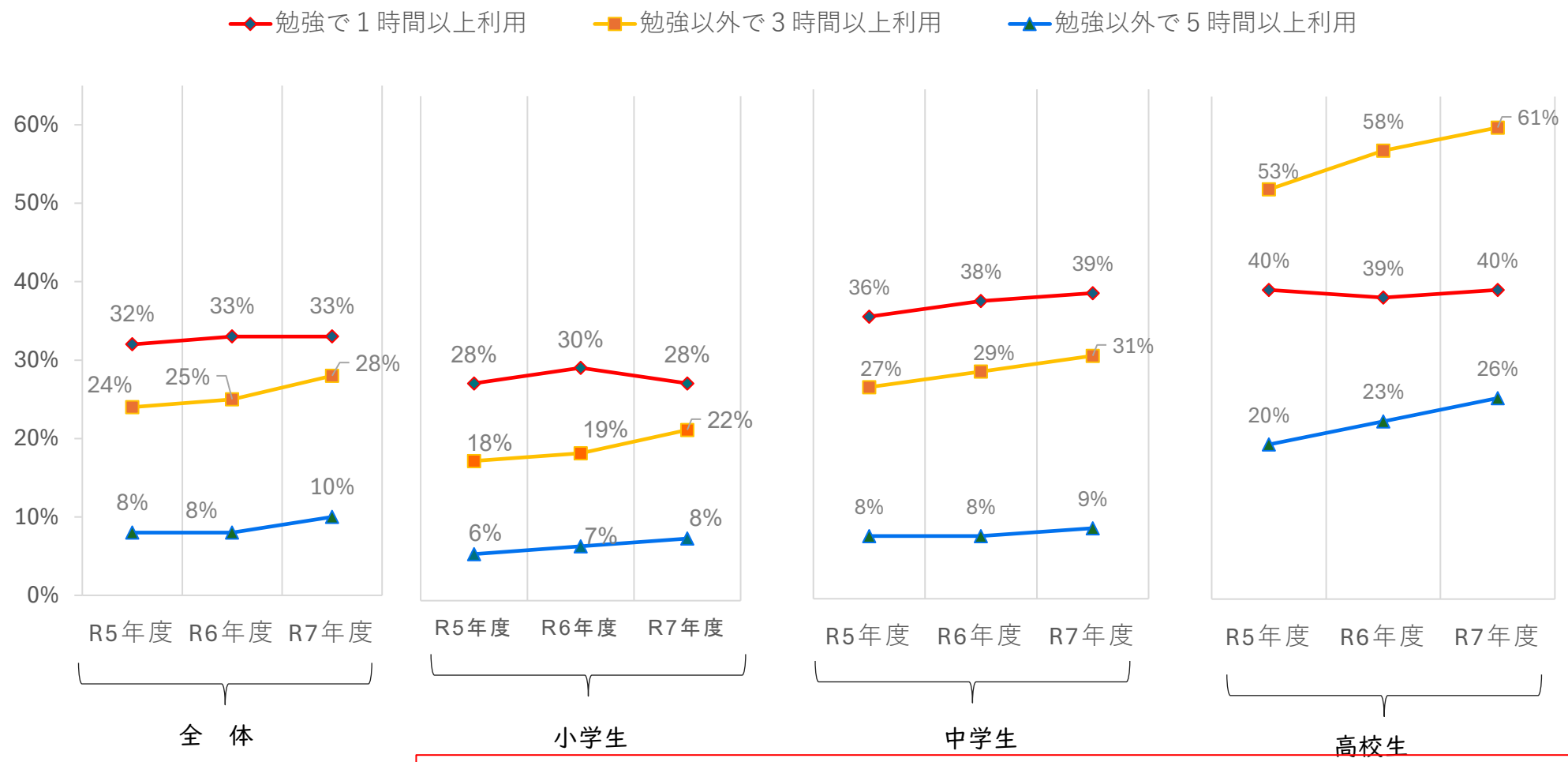
7．触法少年の罪種別推移と全国比較

8．不良行為少年の補導人員経年比較

9．補導態様の推移と全国比較

１．インターネット利用状況の経年比較（福島県）

福島県の青少年のインターネット利用状況（令和5年度から令和7年度）

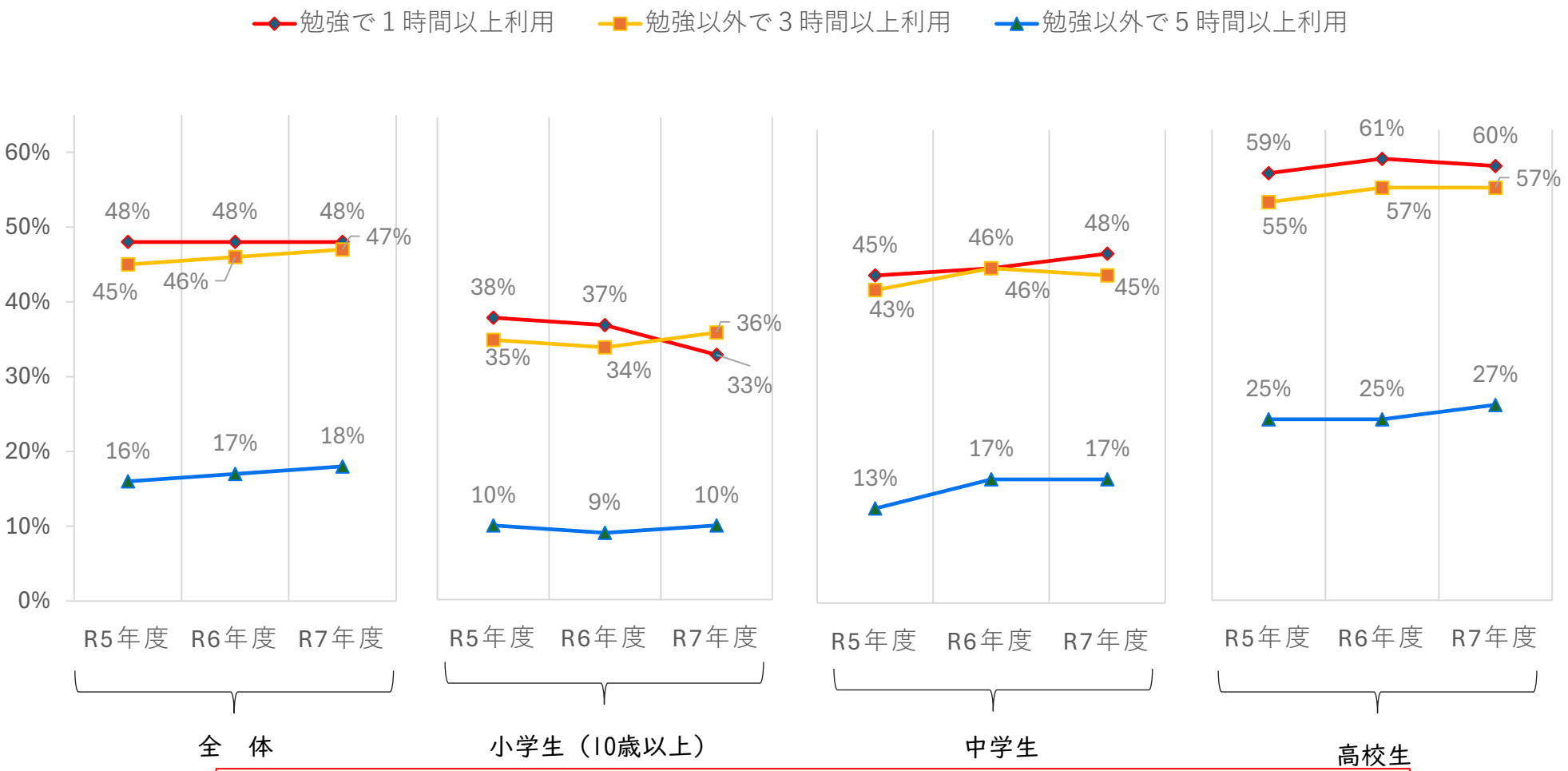


※小学１年生、小学２年生は保護者が回答
　小学３年生から高校３年生までは児童生徒が回答

○　福島県では、インターネットを勉強で１時間以上利用する青少年の割合は横ばい。
○　一方で、インターネットを勉強以外で３時間以上利用する青少年の割合が増加傾向にある。

２．インターネット利用状況の経年比較（全国）

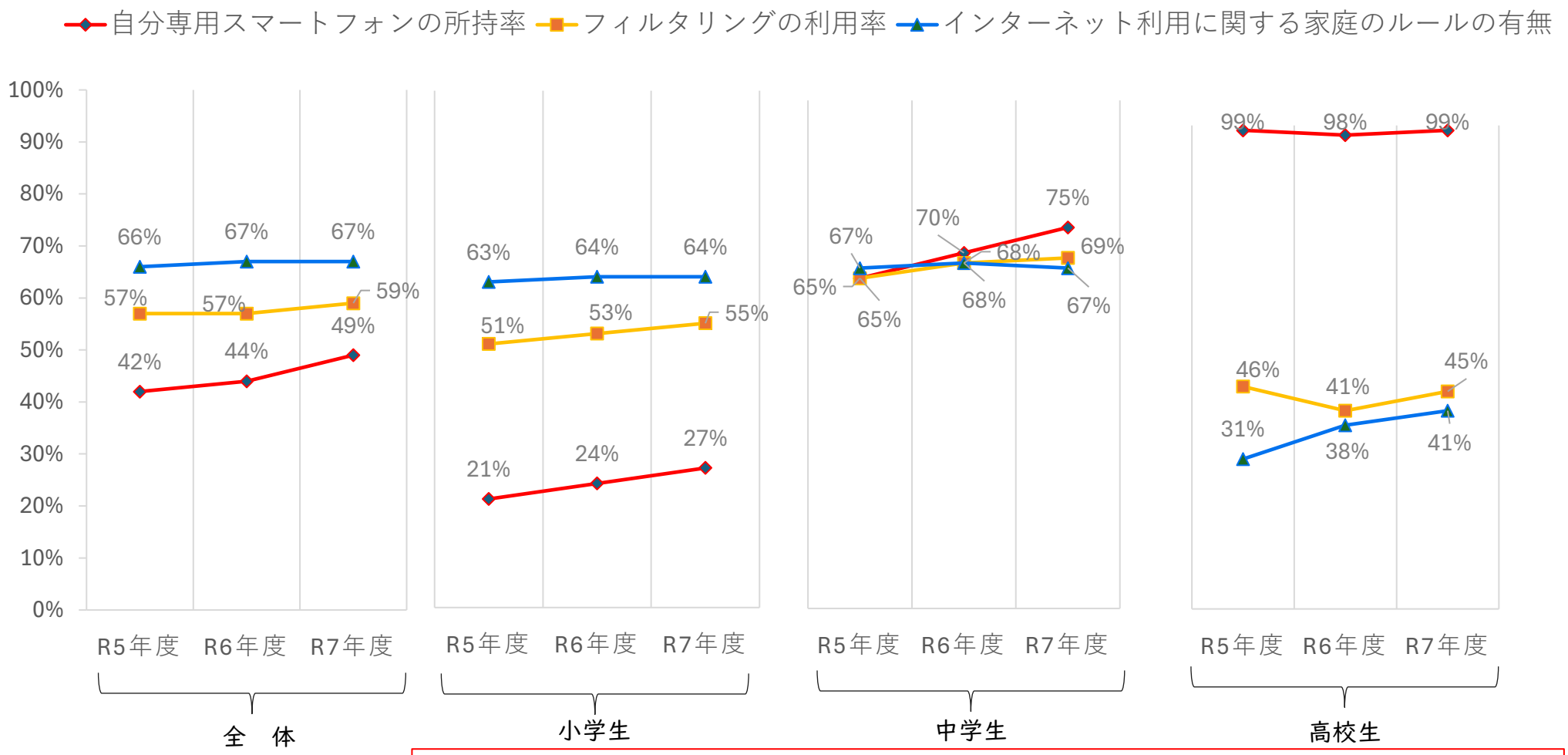
全国の青少年のインターネット利用状況（令和5年度から令和7年度）



○　福島県の小学生・中学生は、勉強目的、勉強以外の利用ともに全国を下回っている。
○　高校生は、勉強以外での利用時間が全国を上回る傾向がみられる。

３．スマートフォン所持率・フィルタリング利用率・家庭のルール設定率経年比較（福島県）

福島県の青少年のスマートフォン利用環境（令和5年度から令和7年度）

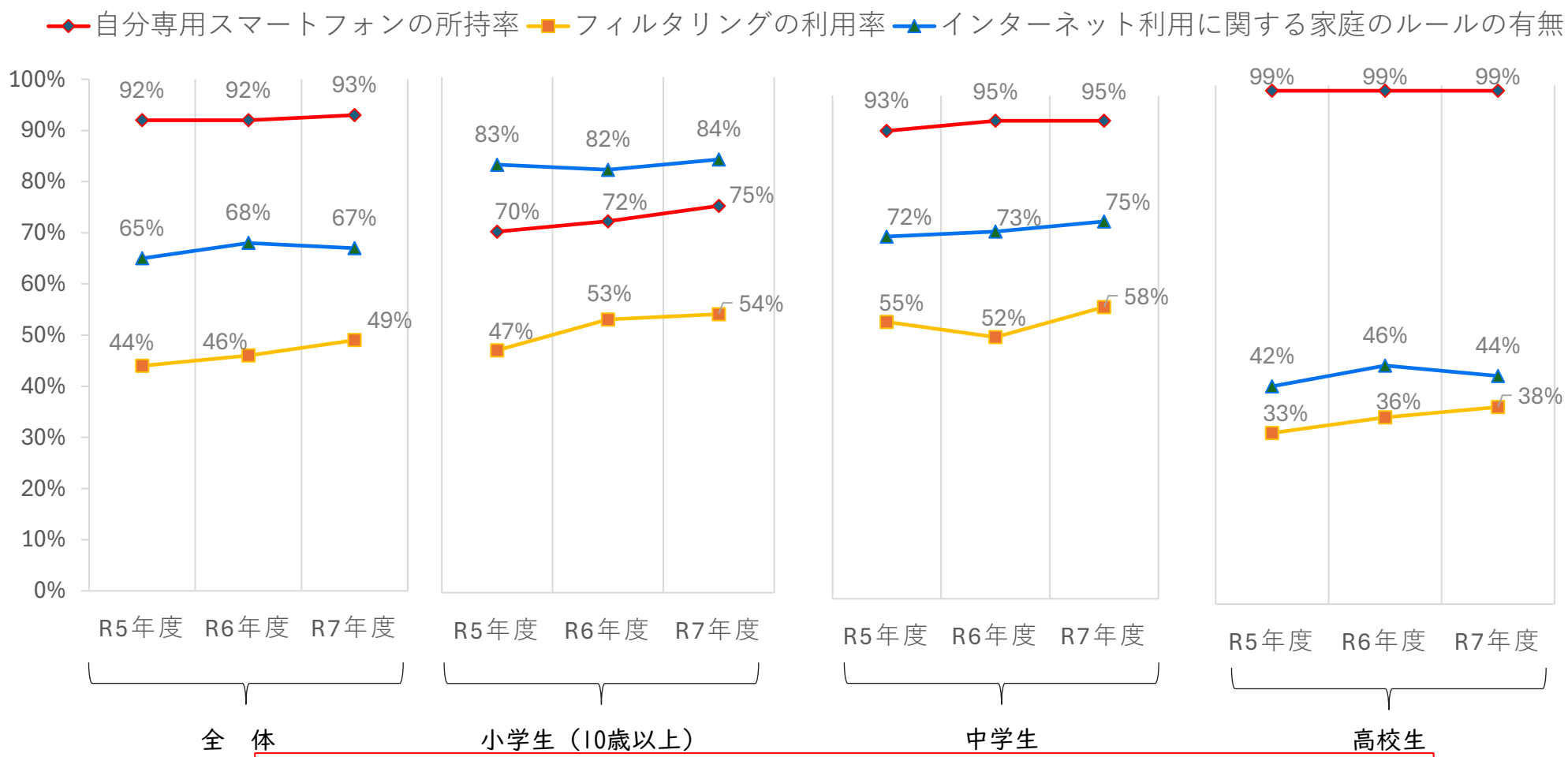


○　福島県では、自分専用スマートフォンの所持率が増加している。
○　一方で、フィルタリング利用率や家庭のルール設定率は横ばい。

※小学１年生、小学２年生は保護者が回答
　小学３年生から高校３年生までは児童生徒が回答

４．スマートフォン所持率・フィルタリング利用率・家庭のルール設定率経年比較（全国）

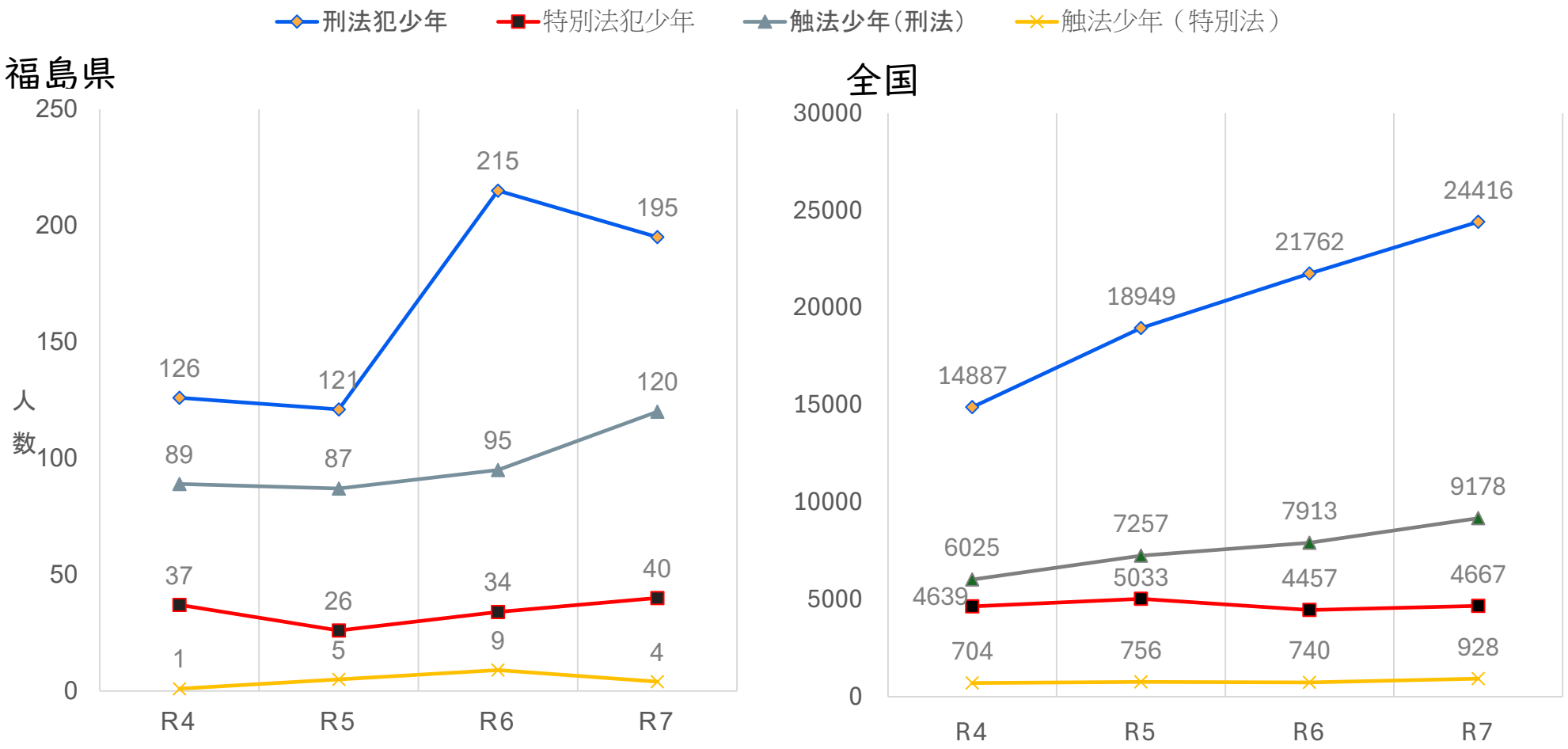
全国の青少年のスマートフォン利用環境（令和5年度から令和7年度）



○　福島県では、全国と比較してフィルタリング利用率は高い。
○　家庭におけるインターネット利用ルールの設定率は、全国と概ね同程度で推移している。

５．非行少年の検挙人員経年比較

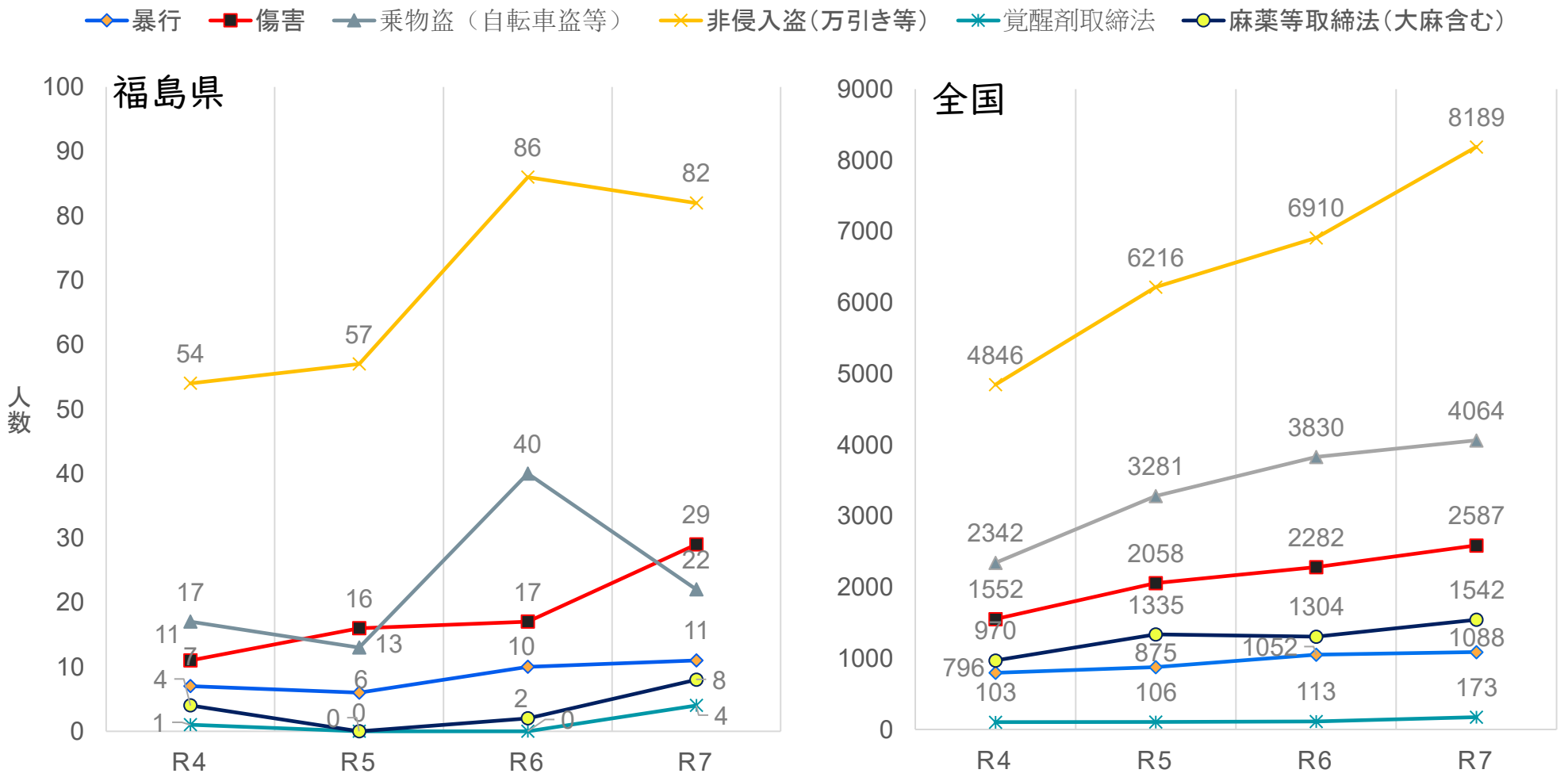
非行少年の検挙人員経年比較（令和4年から令和7年）



○　福島県では、刑法犯少年が令和６年から減少した一方で、14歳未満の触法少年（刑法）は全国と同様に増加しており、低年齢化の傾向がうかがえる。

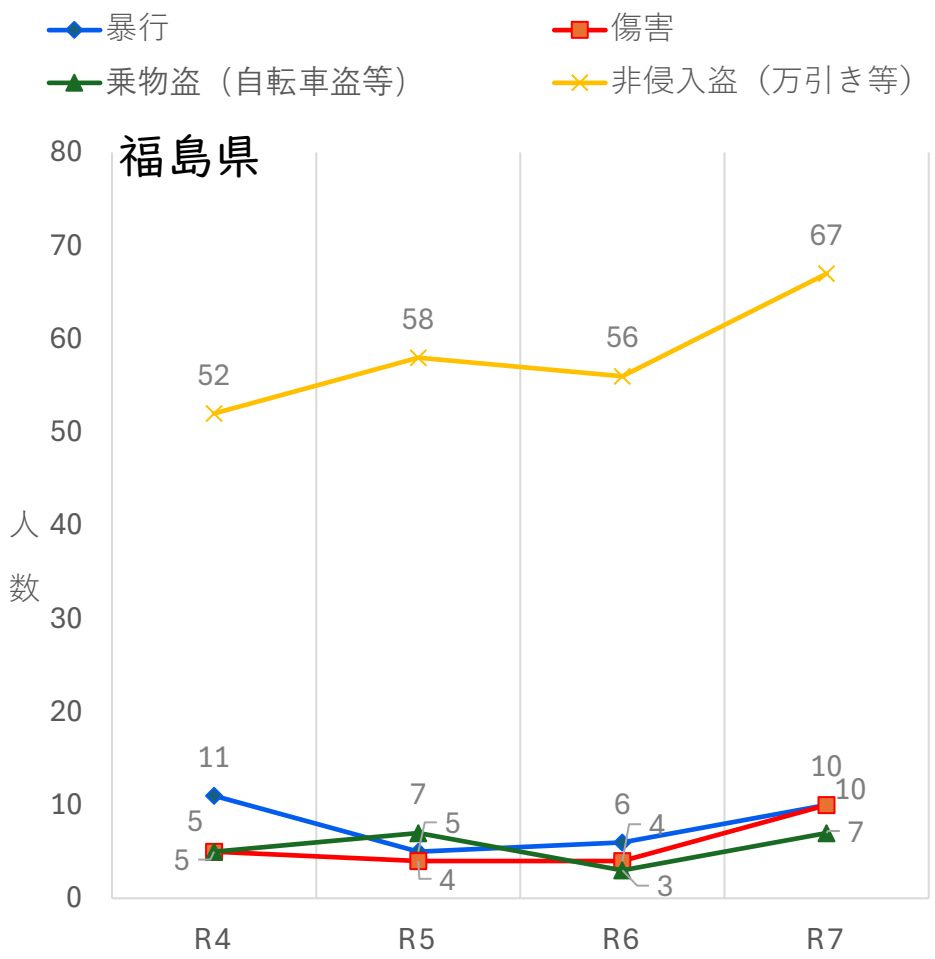
6．犯罪少年の罪種別推移と全国比較

福島県で増加がみられる主な犯罪少年の罪種別推移と全国比較（令和4年から令和7年）

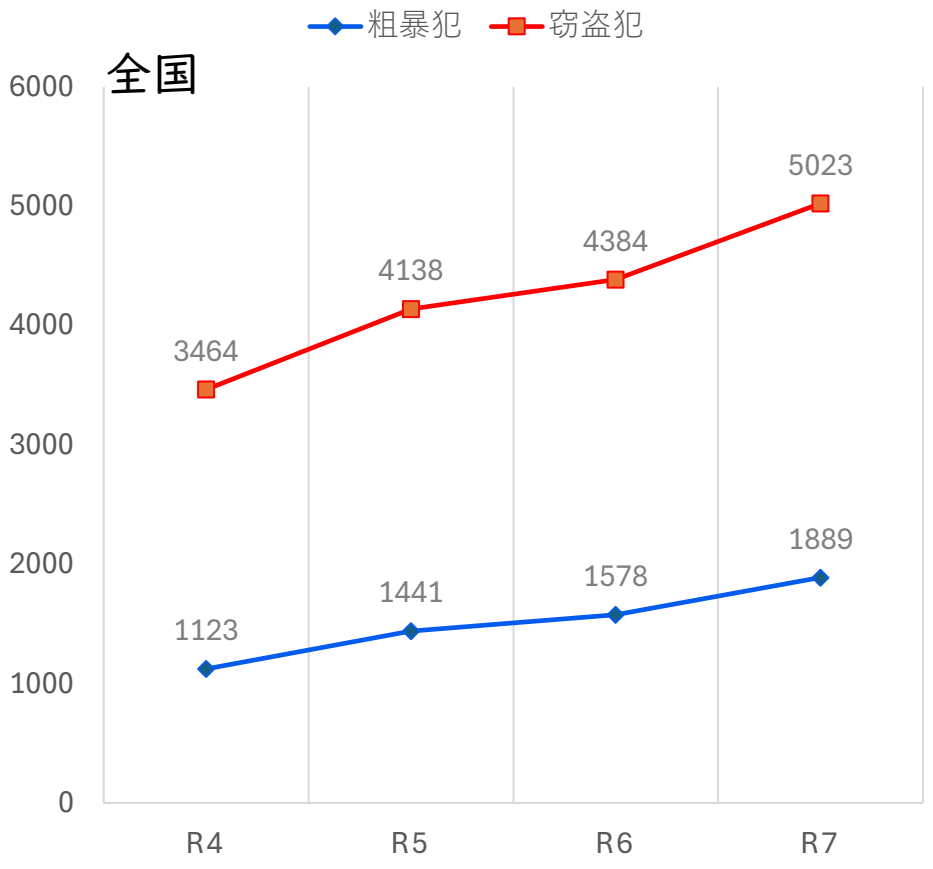


○　福島県では、全国と同様に、暴行や傷害などの粗暴犯が増加傾向にある。
○　また、薬物事犯についても増加がみられる。

福島県で増加がみられる主な触法少年の罪種別推移と全国比較（令和4年から令和7年）



※全国値については、触法少年の詳細な罪種別統計が公表されていないため、「粗暴犯」「窃盗犯」などの区分により比較。

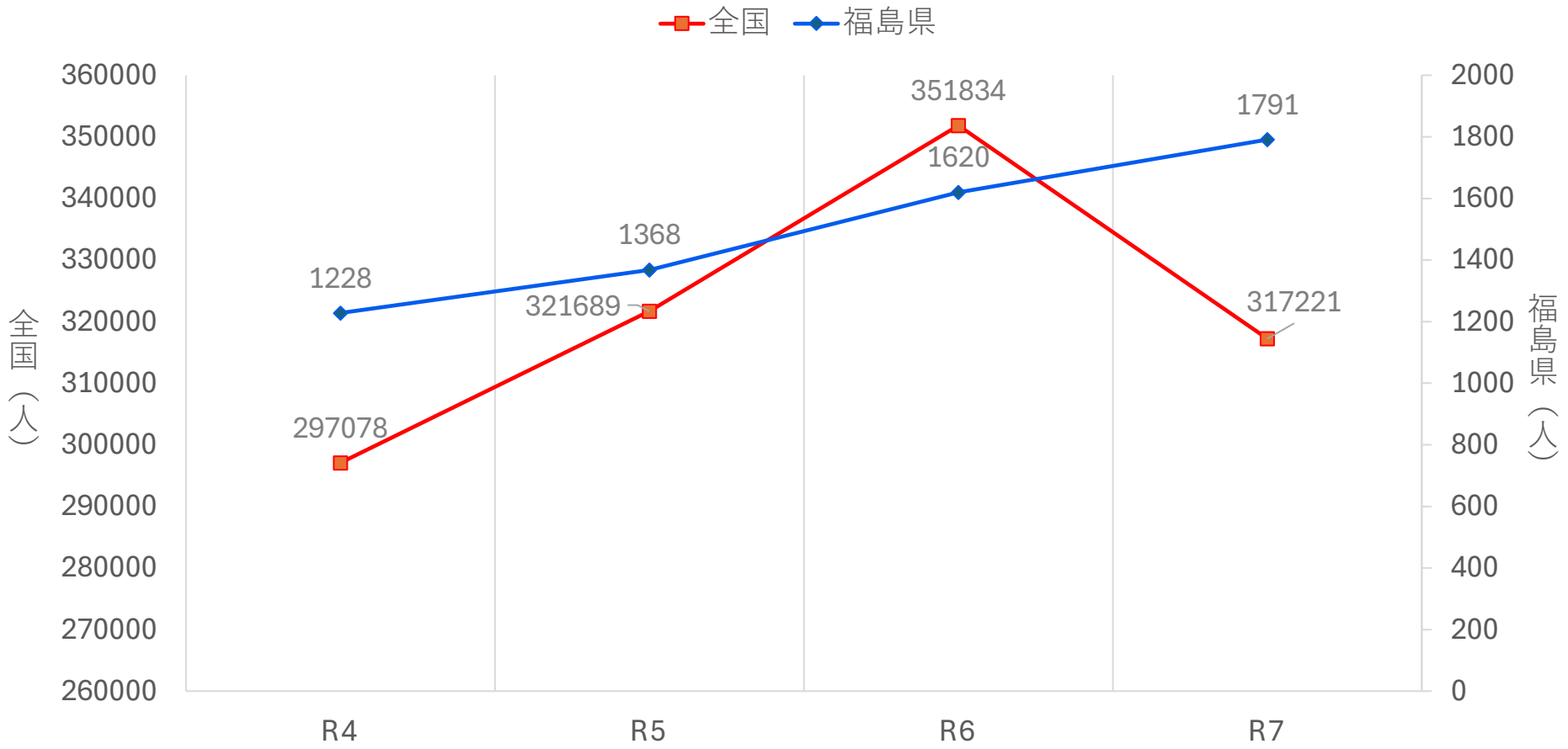


※触法少年とは１４歳未満で
刑罰法令に触れる行為をした少年

○　福島県では、触法少年による粗暴犯や窃盗犯が全国と同様に増加傾向にある。
○　低年齢層における非行の増加がうかがえる。

８．不良行為少年の補導人員経年比較

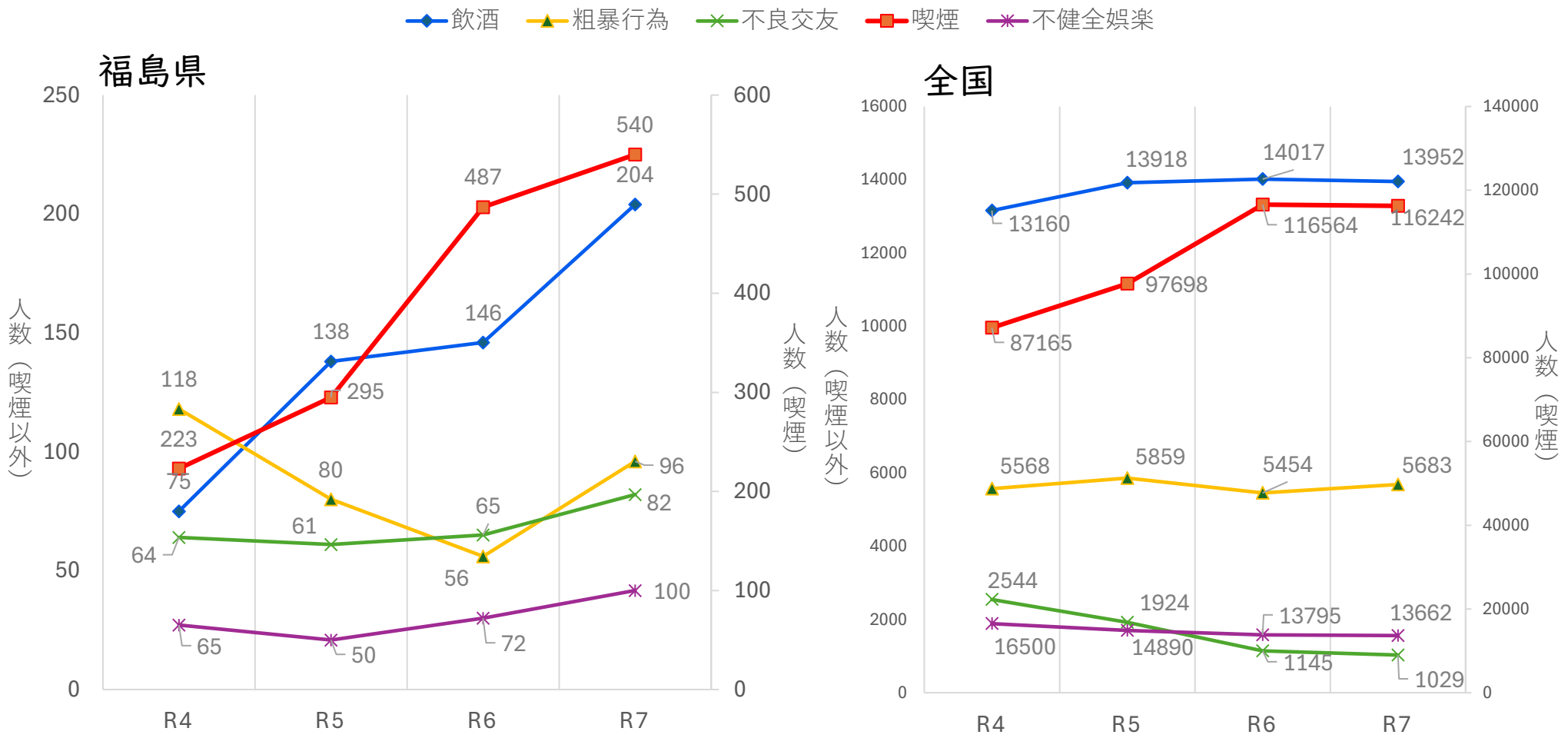
不良行為少年の補導人員経年比較（令和４年から令和７年）



※不良行為少年とは、非行には該当しないが、飲酒、喫煙、深夜はいかいその他自己又は他人の徳性を害する行為をしている少年

○　全国では、不良行為少年の補導人員が令和７年に減少した。
○　一方で、福島県では増加傾向が継続している。

福島県で増加がみられる主な補導態様の推移と全国比較（令和4年から令和7年）



※　不良交友とは、非行グループとの交際など、問題行動につながるおそれのある交友関係をもつこと

※　不健全娯楽は、有害な映像・情報への接触を含み、ＳＮＳによるトラブルも含まれている

○　福島県では、飲酒、喫煙及び不健全娯楽による補導が増加傾向にある。
○　全国では、喫煙を除く補導態様は概ね横ばい又は減少傾向にある。